

県央地域の基幹病院での実習を終えて

今年5月7日から4週間済生会新潟県央基幹病院の総合診療科で実習させていただきました。初診の患者さんには自分が主体となって問診、身体診察を行い、検査計画を考えました。そして静脈路確保や動脈採血、胃管挿入など今までの実習ではやってこなかった手技も経験することができました。最初は採決時に血を垂らしてしまったり、血管にうまく刺さらなかったりしたのですが、指導医の先生や看護師さんからのアドバイスで上達することができました。最後の方は成功することが増えていき自信にも繋がりました。

また、今回の実習を通して、具体的な問診をすることの重要性と難しさを痛感しました。自分の問診では聞き出せなかったことが指導医の先生の問診では聞き出せていたのは問診の具体性によるところが大きかったと思います。先生方の知識量や診察の技術を改めて実感しました。

最後に、先生方を始め職員の方のご協力もあり、とても充実した学びのある4週間でした。ありがとうございました。